

2023 年度（令和 5 年度）

事業報告・決算報告書

公益財団法人 松尾孝記念財団

令和 5 年度事業報告書

1.主催公演

■広島県内から広く出演者を公募し、集まった合唱団、オーケストラによる演奏会
「人の心に平和のとりでを築くコンサート」

① 内容

広島県内から広く出演者を公募し、集まった合唱とオーケストラによる演奏会を開くことで、広島県内の音楽文化の振興を図る。また、未就学児も入場可能とし、オーケストラ演奏を家族そろって聴く機会を提供する。

②開催概要

日時：2023 年 7 月 23 日 15:00 開演

会場：広島文化学園H B Gホール

指揮：井田勝大

演目：S.バーバー / 弦楽のためのアダージョ

P.チャイコフスキー / 交響曲第 5 番 ホ短調

J.シベリウス / フィンランディア

團伊玖磨 / 筑後川

③練習日程

4/23(日) 17:30～20:30 広島県民文化センター第 2 練習室・第 3 練習室

5/13(土) 14:00～16:30 JMS アステールプラザ大音楽室・中音楽室

5/14(日) 17:00～20:30 JMS アステールプラザ小音楽室・大練習室・中練習室

5/21(日) 16:00～21:00 JMS アステールプラザ大音楽室

5/27(土) 14:00～16:30 JMS アステールプラザリハーサル室

5/28(日) 17:00～21:00 JMS アステールプラザ大音楽室・中音楽室・小音楽室・
大練習室・中練習室

6/10(土) 14:00～16:30 JMS アステールプラザ大音楽室

6/11(日) 17:00～21:00 広島市安佐南区民文化センターホール

6/24(土) 14:00～16:30 JMS アステールプラザ多目的スタジオ

6/25(日) 16:00～21:00 広島県民文化センター第 1 練習室

7/8(土) 14:00～16:30 JMS アステールプラザ多目的スタジオ

7/9(日) 17:00～21:00 JMS アステールプラザ多目的スタジオ

7/17(月) 17:00～21:00 JMS アステールプラザ多目的スタジオ

7/22(土) 14:00～19:00 広島文化学園 HBG ホール

④参加者

演奏者：オーケストラ 78 名 合唱団：97 名

来場者：800 名

■国内、海外からオーケストラや演奏家を招聘し、質の高い音楽を楽しむ演奏会

「ひろしま美術館 ミュージアム・コンサート」

① 内容

ひろしま美術館にて、東京オペラシンガーズによる合唱コンサートを行う。広島市民に親しまれているひろしま美術館にて音楽を提供することで、音楽芸術の振興を図る。また、誰にでも質の高い音楽を楽しむ機会を提供する。

② 開催概要

日時：2023 年 6 月 11 日 14:00 開演

会場：ひろしま美術館

出演：東京オペラシンガーズ

曲目：春よ来い

海（文部省唱歌） 等

③ 参加者

演奏者：14 名

来場者：100 名

「大野和士のこころふれあいコンサート 2023」

① 内容

世界的な指揮者で、現在バルセロナ交響楽団ならびに東京都交響楽団の音楽監督、そして新国立劇場オペラ芸術監督を務める大野和士によるコンサート。病院・または高齢者施設等で演奏を行い、普段コンサートを聴きに行くことが難しい方々にも、気軽に音楽と触れ合う機会を提供する。

② 開催概要

日時：2023 年 7 月 14 日 14:00 開演

会場：介護老人保健施設「熊野ゆうあいホーム」

出演：東京オペラシンガーズ

曲目：乾杯の歌

ふるさと 等

③ 参加者

演奏者：大野和士・雨笠佳奈・佐藤寛子・濱松孝之・寺本知生

来場者：100 名（熊野ゆうあいホームの入居者・その家族、および職員）

「夏の第九」

①内容

国内、海外からオーケストラを招聘し、広島県に優れた音楽を提供することで、音楽芸術の振興を図る。ベートーヴェンが「人はみな兄弟になる」というメッセージを込めた交響曲第九番を、夏に演奏することで、平和を実感し、発信するとともに、質の高い音楽を楽しむ機会を提供する。

② 開催概要

日時：2023 年 8 月 19 日 17:45 開演

会場：広島文化学園 HBG ホール

指揮：アンドリス・ポーガ

演目：W. A. モーツァルト / ピアノ協奏曲第 24 番 ハ短調

L. V. ベートーヴェン / 交響曲第九番 ニ短調

③ 参加者

演奏者：読売日本交響楽団・牛田智大・高橋絵里・池田香織・工藤和真・池内響・

東京オペラシンガーズ

来場者：1000 名

「廿日市音楽祭」

① 内容

はつかいち文化ホール ウッドワンさくらびあにて、東京オペラシンガーズによる合唱コンサートを行う。広島県に優れた音楽を提供することで、音楽芸術の振興を図る。質の高い音楽を楽しむ機会を提供する。

② 開催概要

日時：2023 年 10 月 14 日 14:00 開演

会場：はつかいち文化ホール ウッドワンさくらびあ

出演：東京オペラシンガーズ

曲目：峠の我が家

花 等

③ 参加者

演奏者：14 名

来場者：700 名

「広島交響楽団 定期演奏会」

① 内容

- ② 国際平和文化都市、広島のプロ・オーケストラとして、演奏活動を通じて平和メッセージを発信している広島交響楽団の定期演奏会に協賛する。

③ 開催概要

日時：2024 年 1 月 20 日 15:00 開演

会場：広島文化学園 HBG ホール

指揮：秋山和慶

曲目：藤倉大 / トロンボーン協奏曲「Vast Ocean II」

ホルスト / 組曲「惑星」

④ 参加者

演奏者：広島交響楽団・中川英二郎・東京オペラシンガーズ

来場者：2,000 名

■広島県内で活躍する音楽家・音楽団体による、音楽を気軽に楽しむ演奏会
「音まちコンサート」

①内容

広島県内で活動する音楽家・音楽団体によるストリートコンサートを行うことで、広島県内の音楽文化の振興を図る。音楽を気楽に楽しめる機会を提供する。

②開催概要

日時：2023年4月1日 12:00 開演

会場：広島県民文化センターロビー、本通り商店街4丁目、5丁目アーケード内

③参加者

演奏者：金管五重奏（5名）、弦楽四重奏（4名）

来場者：50名

■ポップカルチャーを通じて国際・文化交流を行う場所の提供
「ポップカルチャーひろしま」

①内容

アニメーションやコスプレなどのポップカルチャーを通して国際・文化交流を行う場所を提供することで、広島県内の文化芸術の振興を図る。

②開催概要

日時：2023年10月14日、15日

会場：NTTクレドホール、基町クレド・パセーラ

③参加者

来場者：9,900名

2.文化、芸術活動および平和に関する人材育成に関する支援への助成

①助成金の支給を行った。

✧ NPO 法人音楽は平和を運ぶ：15,000千円

✧ 広島市立大学大学院：2,400千円

2 公益財団法人 松尾孝記念財団
(様式1-1)

貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	41,302,393	1,772,747	39,529,646
流動資産合計	41,302,393	1,772,747	39,529,646
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
公益事業推進積立資産	2,393,076	52,080,414	-49,687,338
管理費積立資産	6,848,145	12,904,696	-6,056,551
特定資産合計	9,241,221	64,985,110	-55,743,889
(3) その他固定資産			
敷金	1,109,000	1,109,000	0
その他の固定資産合計	1,109,000	1,109,000	0
固定資産合計	13,350,221	69,094,110	-55,743,889
資産合計	54,652,614	70,866,857	-16,214,243
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	41,407,235	1,893,072	39,514,163
預り金	281,245	194,980	86,265
流動負債合計	41,688,480	2,088,052	39,600,428
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	41,688,480	2,088,052	39,600,428
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	12,241,221	127,879,839	-115,638,618
指定正味財産合計	12,241,221	127,879,839	-115,638,618
(うち基本財産への充当額)	3,000,000	3,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	9,241,221	124,879,839	-115,638,618
2. 一般正味財産			
一般正味財産	722,913	766,645	-43,732
正味財産合計	12,964,134	68,921,191	-55,957,057
負債及び正味財産合計	54,652,614	71,036,293	-16,383,679

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	30	19	
基本財産受取利息	30	19	
特定資産運用益	586	950	
特定資産受取利息	586	950	
受取寄付金	55,743,889	59,894,729	-4,150,840
受取寄付金振替額	55,743,889	59,894,729	-4,150,840
雑収益	0	27,050	-27,050
受取利息	0	27,050	-27,050
経常収益計	55,744,505	59,922,748	-4,031,359
(2) 経常費用			
事業費	53,511,630	57,586,879	-4,075,249
役員報酬	6,600,000	7,000,000	-400,000
給料手当	2,214,500	2,534,500	-320,000
福利厚生費	1,032,874	1,138,153	-105,279
通勤費	130,080	140,280	-10,200
旅費交通費	199,492	444,814	-245,322
通信運搬費	293,682	199,782	93,900
消耗品費	184,789	130,067	54,722
会議費	0	80,203	-80,203
光熱水料費	145,555	163,869	-18,314
支払助成金	17,400,000	16,200,000	1,200,000
委託費	23,331,398	27,421,851	-4,090,453
地代家賃	1,931,160	1,931,160	0
新聞図書費	31,820	31,460	360
支払手数料	16,280	37,880	-21,600
減価償却費	0	132,860	-132,860
管理費	2,282,657	2,286,850	-4,193
役員報酬	600,000	600,000	0
給料手当	228,000	228,000	0
福利厚生費	111,419	123,432	-12,013
通勤費	11,520	11,520	0
旅費交通費	1,420	0	1,420
通信運搬費	6,498	5,194	1,304
消耗品費	176,081	154,996	21,085
光熱水料費	62,379	70,225	-7,846
地代家賃	827,640	827,640	0
接待交際費	2,310	0	2,310
支払手数料	255,390	229,267	26,123
減価償却費	0	36,576	-36,576
経常費用計	55,794,287	59,873,729	-4,079,442
評価損益調整前経常増減額	-49,782	49,019	-98,801
当期経常増減額	-49,782	49,019	-98,801
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	-49,782	49,019	-98,801
当期一般正味財産増減額	-49,782	49,019	-98,801
法人税、住民税及び事業税	21,000	21,000	0
一般正味財産増減額	-70,782	28,019	-98,801
一般正味財産期首残高	793,695	765,676	28,019
一般正味財産期末残高	722,913	793,695	-70,782
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	0	0	0
一般正味財産への振替額	-55,743,889	-59,894,729	4,150,840
当期指定正味財産増減額	-55,743,889	-59,894,729	4,150,840
指定正味財産期首残高	67,985,110	127,879,839	-59,894,729
指定正味財産期末残高	12,241,221	67,985,110	-55,743,889
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	12,964,134	68,778,805	-55,814,671

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の評価基準及び評価方法

一括償却資産… 3 年間の均等償却を実施している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
公益事業推進積立資産	52,080,414	0	49,687,338	2,393,076
管理費積立資産	12,904,696	0	6,056,551	6,848,145
小 計	64,985,110	0	59,894,729	9,241,221
合 計	67,985,110	0	59,894,729	12,241,221

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
普通預金	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(-)
小 計	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(-)
特定資産				
公益事業推進積立資産	2,393,076	(2,393,076)	(0)	(-)
管理費積立資産	6,848,145	(6,848,145)	(0)	(-)
小 計	9,241,221	(9,241,221)	(0)	(-)
合 計	12,241,221	(12,241,221)	(0)	(-)

4. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
公益目的事業費計上による振替額	53,461,232
管理費計上による振替額	2,282,657
	53,743,889

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載しているため省略する。

2. 引当金の明細

該当事項なし。

財 産 目 録

(令和6年3月31日現在)

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手許保管	運転資金	32,782
	預金	普通預金 広島銀行本店	運転資金	41,269,611
流動資産合計				41,302,393
(固定資産)				
基本財産	普通預金	普通預金 広島銀行本店	公益目的財産であり、運用益を100%公益目的事業の財源として使用している。	3,000,000
特定資産	公益事業推進積立資産	普通預金 広島銀行本店	公益事業の積立資産であり、公益事業実施の財源として使用している。	2,393,076
	管理費積立資産	普通預金 広島銀行本店	法人会計の管理費の財源として使用している。	6,848,145
その他固定資産	敷金	奥田 實 広島市南区東東雲本町1-2-28	共用財産であり、うち公益目的事業に70%、管理目的事業に30%使用している。	1,109,000
固定資産合計				13,350,221
資産合計				54,652,614
(流動負債)				
	未払金	職員4名 広島市立大学 NPO法人音楽は平和を運ぶ NPO法人音楽は平和を運ぶ NPO法人音楽は平和を運ぶ NPO法人音楽は平和を運ぶ NPO法人音楽は平和を運ぶ 広島銀行	3月分給料 令和5年度分助成金 令和5年度分助成金 人の心に平和のとりでを築くコンサート 業務委託料 にほんのうた ひろしま美術館 業務委託料 にほんのうた さくらびあ 業務委託料 広島交響楽団定期公演 業務委託料 3月分手数料	669,127 2,400,000 15,000,000 16,322,630 1,851,040 2,596,000 2,561,728 6,710
	預り金	職員3名 職員2名 職員2名	源泉所得税3か月分 住民税1か月分 社会保険料1か月分	58,500 25,100 197,645
流動負債合計				41,688,480
固定負債合計				0
負債合計				41,688,480
正味財産				12,964,134

令和 6 年 5 月 31 日

公益財団法人松尾孝記念財団
代表理事 松尾康二殿

公益財団法人松尾孝記念財団
監事 高橋浩一



令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及その附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。